

バスの運転手 「昨夜の酒が残っていた」

観光バスが車線変更時、トラックと接触事故、バスの運転手が酒気帯び運転

2016年5月10日(火)19時26分

10日午前8時40分頃、東京都で車線変更をしようとした大型観光バスとトラックの接触事故があり、バスの運転手が酒気帯び運転の疑いで警視庁に逮捕されました。運転手の男は「昨夜の酒が残っていた」と、容疑を認めているということです。

事故を起こしてから、後悔してどうする？

「なれた道・なれた仕事」 に注意！

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは・・・『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分にとろう！ 追突を未然に防止しよう

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命

●一時停止 ⇒ 二度停止
●前車発進 ⇒ 2秒後に発進

子供は、動く赤信号！

大型ダンプ 交差点、左折時・・・自転車を巻き込む

200m引きずられトラックの下敷きに 自転車女性死亡

「何か引っ掛かって違和感があった」

◇何か・・・違和感があったら・・・すぐ止まり・・・周囲の確認をしましょう◇

2016年5月10日(火)10時34分

10日午前6時半ごろ、東京都の交差点で、自転車に乗っていた女性が左折してきた大型ダンプにはねられました。女性はそのまま200メートルほど引きずられてダンプの下敷きになり、搬送先の病院で死亡が確認されました。警視庁は、ダンプを運転していた43歳の会社員の男を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕しました。男は「何か引っ掛かって違和感があった」と供述しています。

交差点 右折の観光バスと直進のバイクが衝突 バイクの男性死亡

◇交差点、右折時は・・・直進車はもちろん、右からの横断歩行者・自転車に注意しましょう◇

2016年5月10日(火)0時11分

9日午後6時半すぎ、神戸市の交差点で右折中の大型観光バスと直進していたバイクが衝突し、バイクを運転していた会社員の男性が死亡しました。観光バスは回送中で乗客はおらず、ケガ人はいませんでした。警察は観光バスを運転していた会社員の男性容疑者を過失運転致死の疑いで現行犯逮捕しています。

中学校の敷地内で教諭の車と生徒ぶつかる

◇会社敷地内、顧客先敷地内では・・・最徐行し、周囲の安全を確認しましょう◇

2016年05月10日 10時43分

佐賀県の中学校の敷地内で、30代女性教諭が運転する車が男子生徒とぶつかる事故を起こしていたことが9日、分かった。生徒は打撲や擦り傷などを負い、登校はしているが、運動部の部活動を休んでいる。女性教諭は事故後、校長の判断で現場を離れ、予定していた家庭訪問に向かっていた。教育委員会や同校によると、4月28日午後1時半ごろ、玄関前のロータリーで、2年生の男子と駐車場から出てきた女性教諭の車が出会い頭にぶつかった。生徒は転倒し両膝や肘、足首などにけがをした。学校は同日中に町教委などに事故を報告した。女性教諭は校長の判断で、別の職員らに生徒の手当てなどの対応を任せ、家庭訪問に向かったという。教育長は「事故の当事者は現場に残って直接、保護者や生徒に謝罪するべきだった。丁寧におわびと説明をしたい」と話している。

ツーリング中の自転車2台をひき逃げ、逮捕の男は酒気帯び状態

◇ツーリング中の自転車・バイクには十分注意◇

◇いつもより・・・間を空けて走行◇

2016.5.10

5日午前9時35分ごろ、山形県で道路左側の路肩を走行していたツーリング中の自転車2台に衝突する事故が起きた。自転車の2人が重傷。クルマは逃走したが、警察は後に21歳の男を逮捕している。自転車2台は道路左側の路肩を走行していたところ、後方から進行してきた乗用車に次々とはねられた。この事故で2台の自転車は転倒。19歳と35歳の男性が骨折などの重傷を負ったが、クルマはそのまま逃走。警察では重傷ひき逃げ事件として捜査を開始し、駐車場で衝突痕のあるクルマを発見。運転していた男を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失傷害)や道路交通法違反(ひき逃げ)容疑で逮捕している。逮捕当時、男は酒気帯び状態。警察では飲酒運転の発覚を恐れて逃走したものとみて、飲酒した場所や量の特定を急ぐとともに、事故発生の経緯を詳しく調べている。